

令和4年度
鹿児島県歯科口腔保健推進協議会

資 料

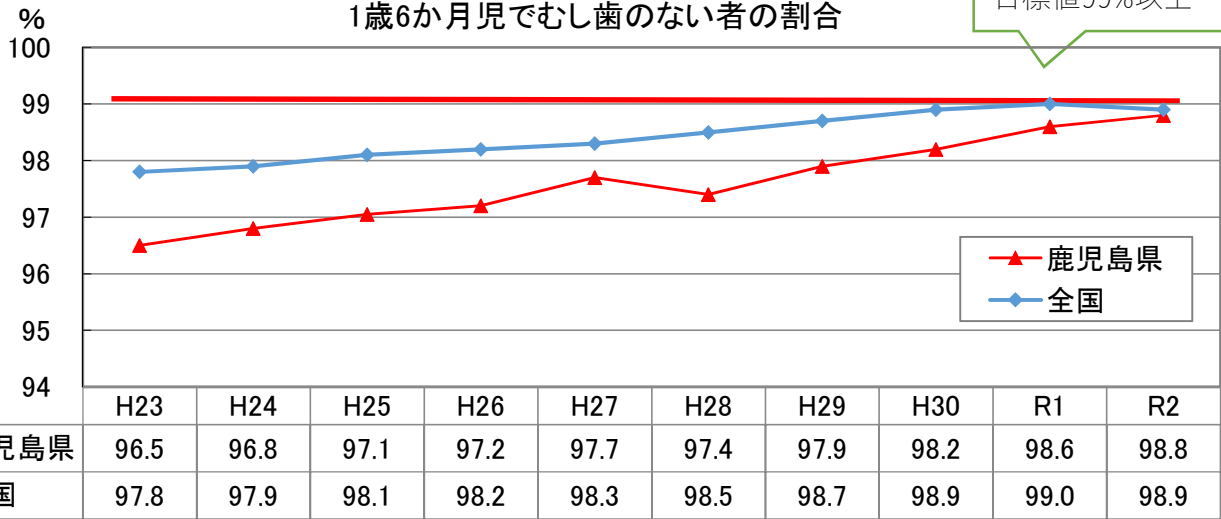
報告1 本県の歯科口腔保健の現状について

※ 目標値は令和5年度時点

(1) 乳幼児期

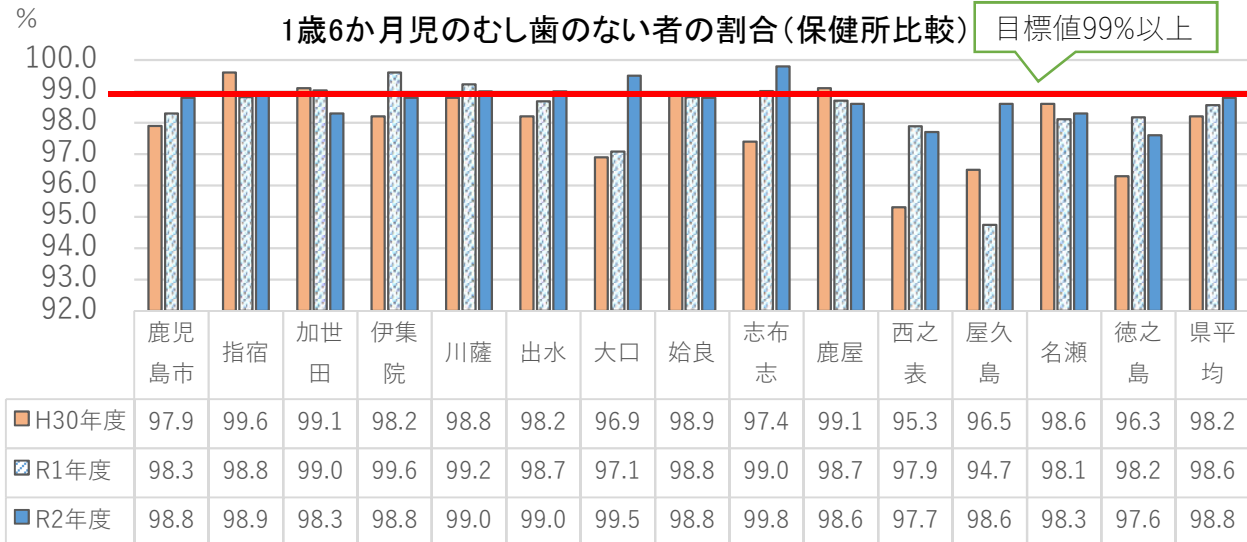
1歳6か月児でむし歯のない者の割合

目標値99%以上

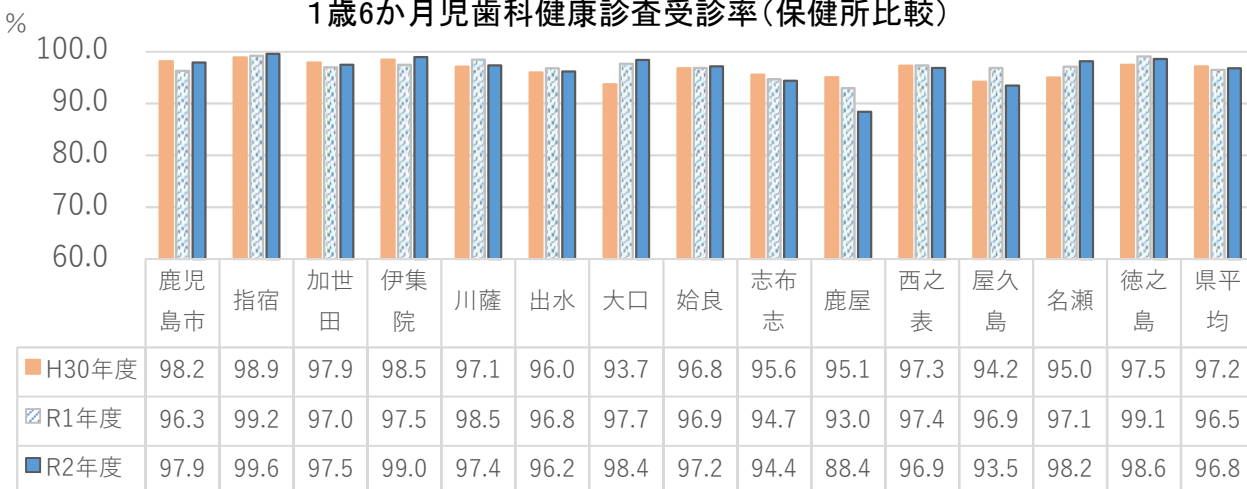


1歳6か月児のむし歯のない者の割合(保健所比較)

目標値99%以上



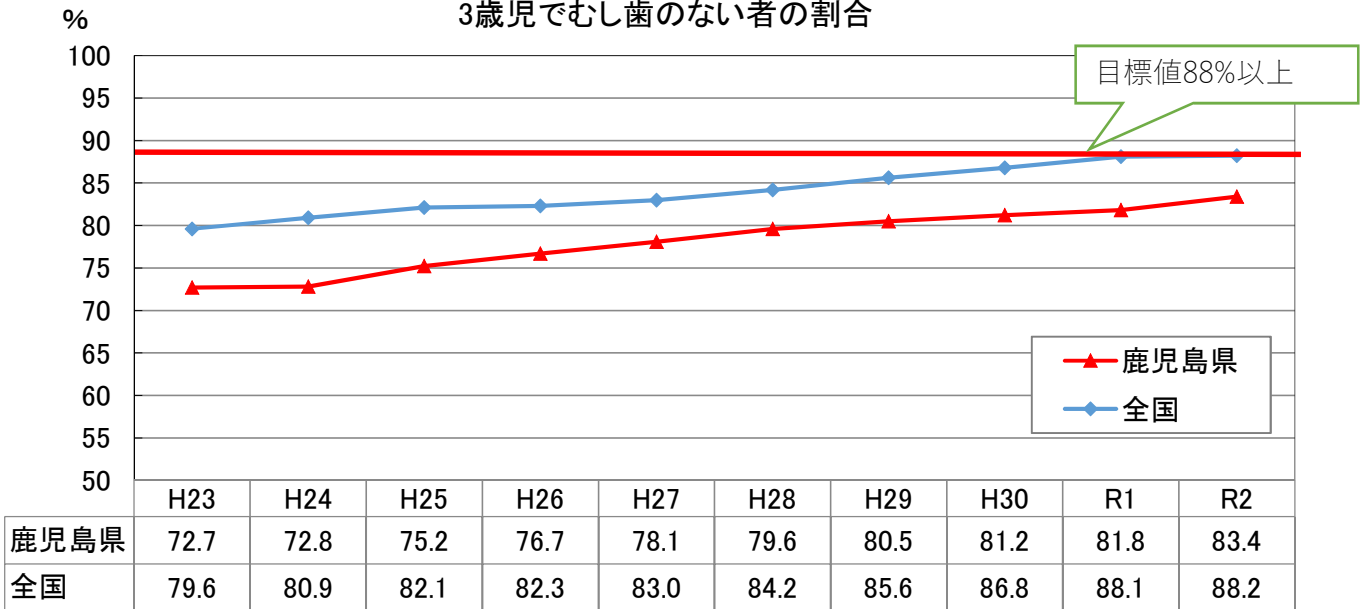
1歳6か月児歯科健康診査受診率(保健所比較)



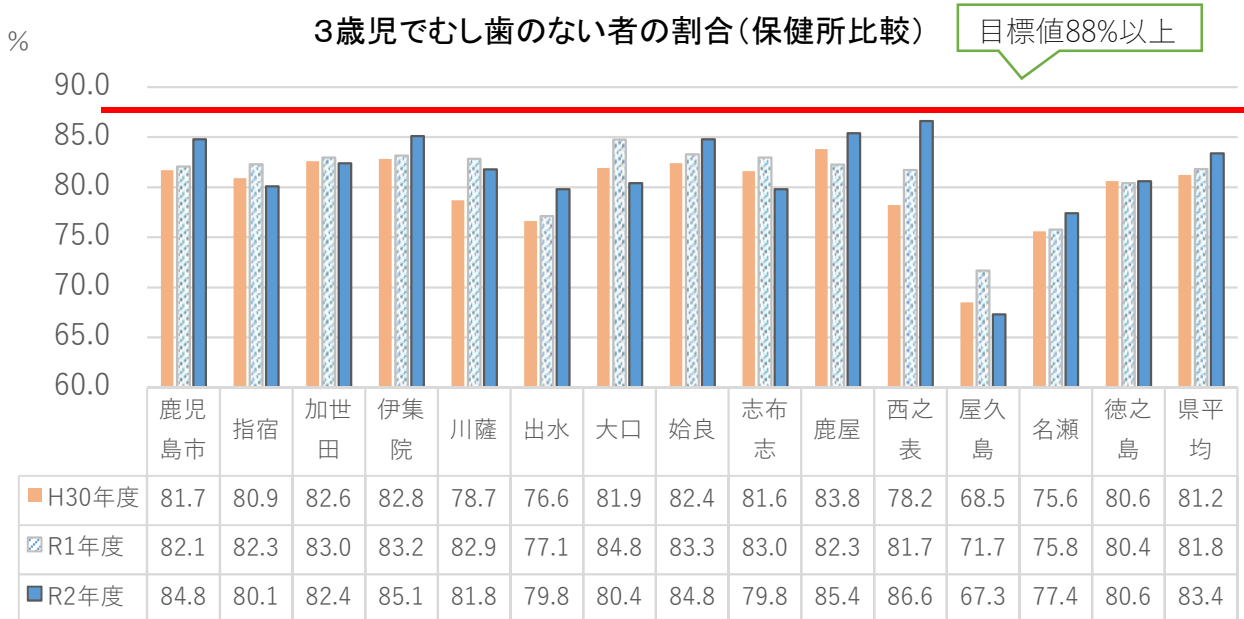
(鹿児島県の母子保健)

1歳6か月児歯科健診におけるむし歯のない者の割合は増加傾向にあり、全国との格差も縮まりつつあるが、目標値に達していない。

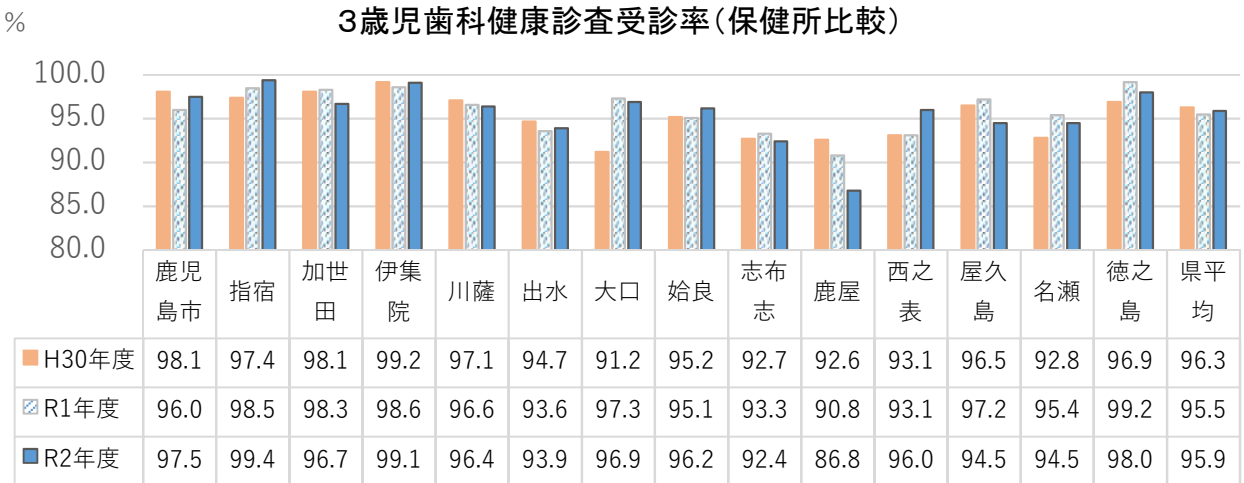
3歳児でむし歯のない者の割合



3歳児でむし歯のない者の割合(保健所比較)



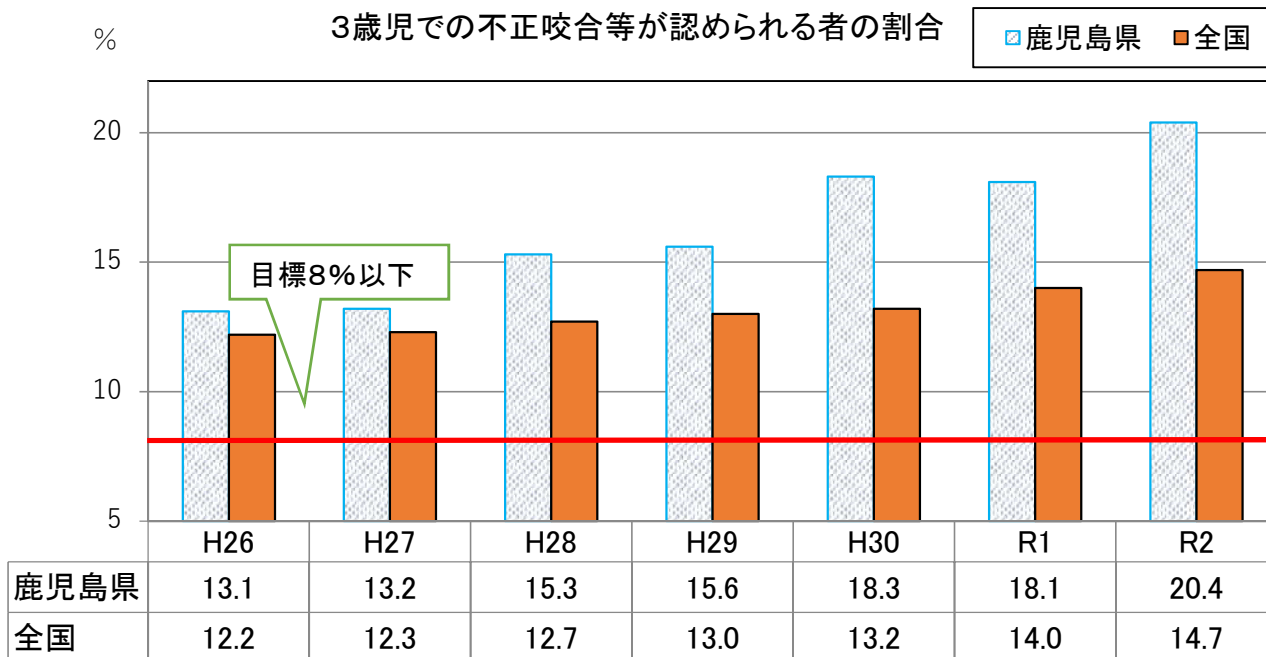
3歳児歯科健康診査受診率(保健所比較)



(鹿児島県の母子保健)

3歳児歯科健診におけるむし歯のない者の割合は増加傾向にあり、全国との格差も縮まりつつあるが、目標値に達していない。
また、保健所別に比較すると屋久島、名瀬保健所が低い傾向にある。

3歳児での不正咬合等が認められる者の割合



(鹿児島県：鹿児島県の母子保健)
(全国：地域保健・健康増進事業報告)

【その他目標値】

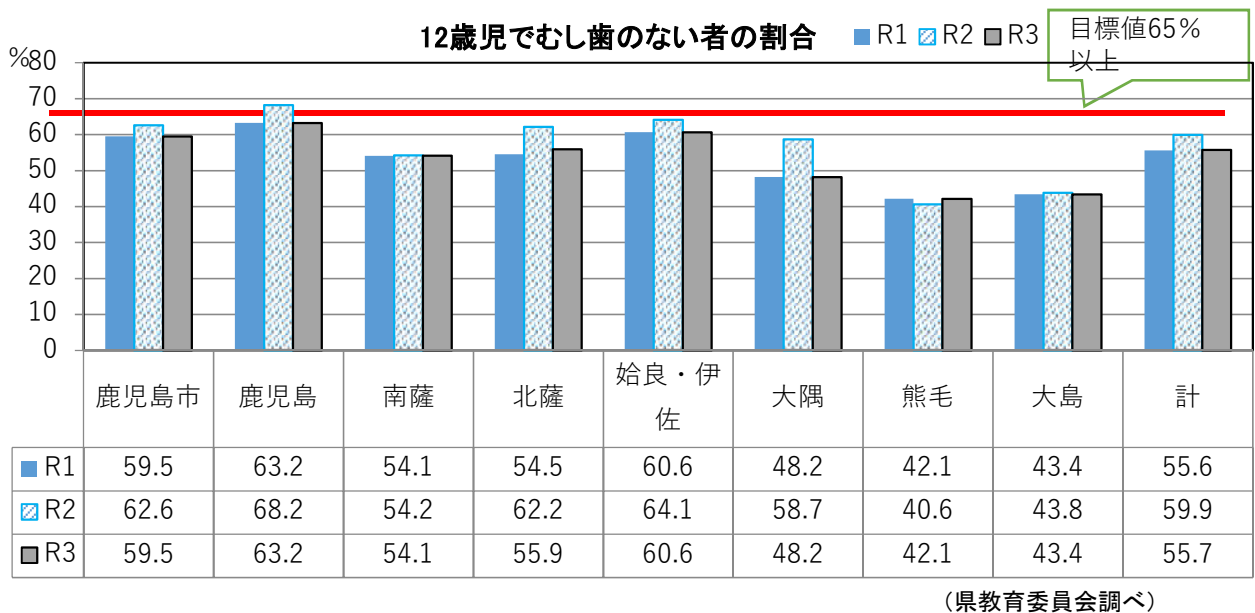
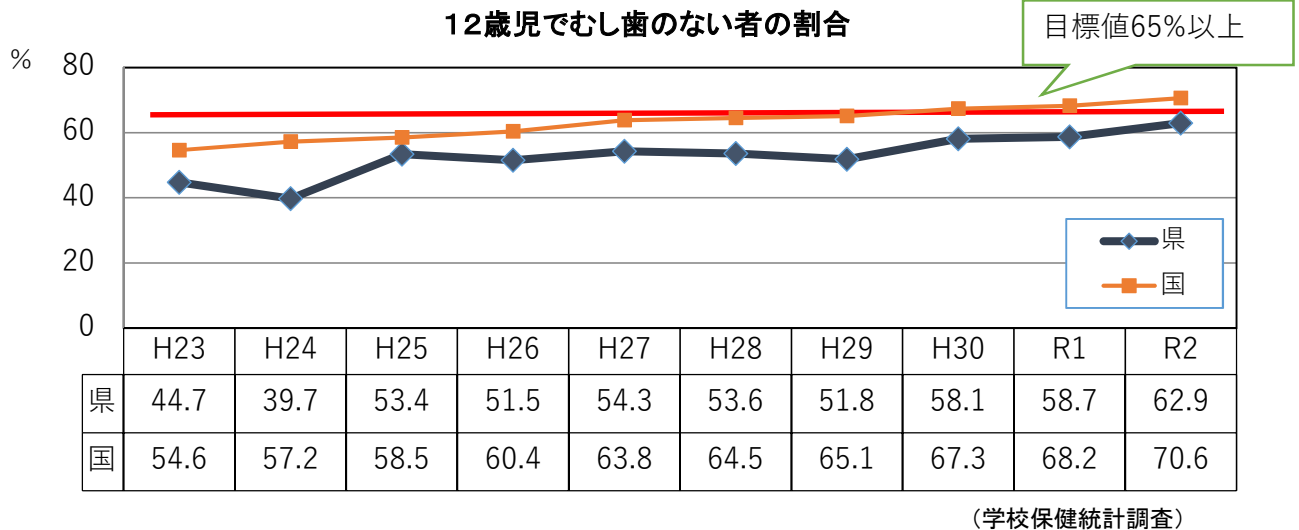
指標（目標値）	計画策定時状況 (H23年度)	H29年度状況	R2年度状況
3歳児でむし歯がない者の割合が80%以上である市町村数(22市町村以上)	3	20	27

3歳児でむし歯がない者の割合が80%以上の市町村は、鹿児島市、鹿屋市、枕崎市、出水市、指宿市、西之表市、垂水市、薩摩川内市、日置市、霧島市、いちき串木野市、南さつま市、志布志市、奄美市、南九州市、伊佐市、始良市、さつま町、湧水町、錦江町、南大隅町、肝付町、中種子町、南種子町、徳之島町、和泊町、知名町である。

3歳児の不正咬合は経年的に見ると、全国は微増で推移しているが、県は徐々に増加する傾向にある。

3歳児でむし歯がない者の割合が80%以上の市町村は令和2年度をみると、27市町村となっており、目標に達している。

(2) 学齡期



令和3年度 県内公立中学校・高校における歯周疾患のある者の割合

校種	被験者児童生徒数	G (歯周疾患要治療者数)	G O (歯周疾患要観察者数)	G + G O	歯周疾患割合
中学校(中1)	14,218	737	2,899	3,636	25.6%
高等学校(高1)	8,980	417	1,949	2,366	26.3%
計	23,198	1,154	4,848	6,002	25.9%

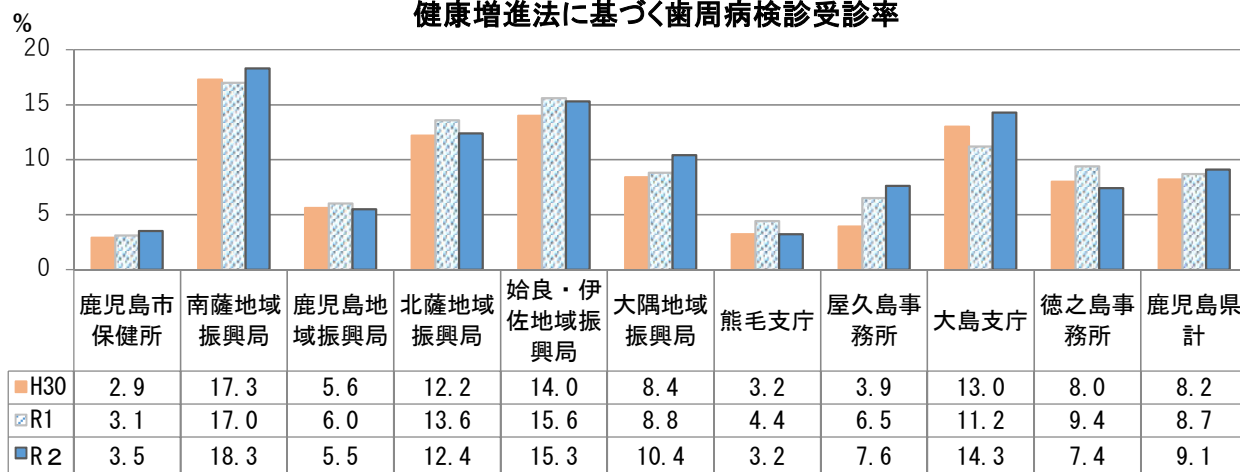
目標値20%以下

(R3 保健に関する実態調査：県教育委員会調べ)

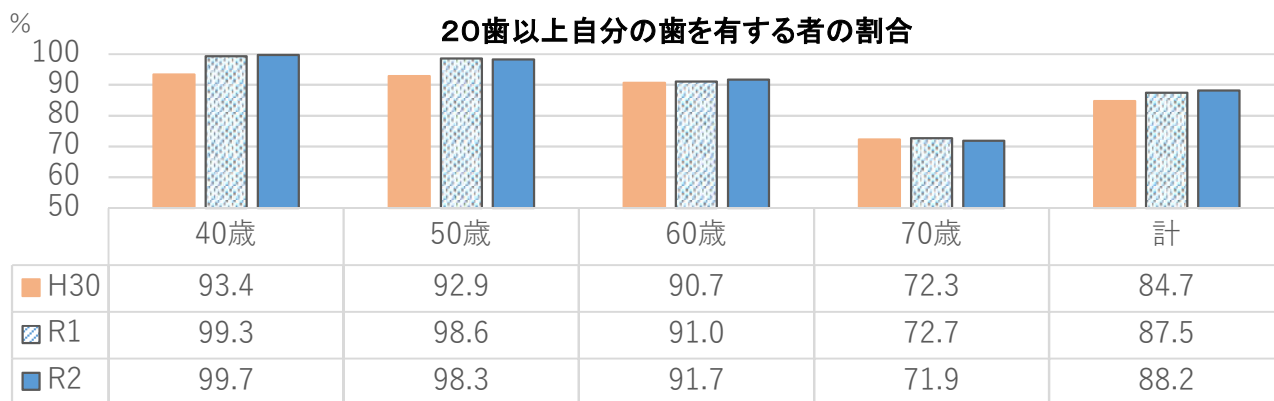
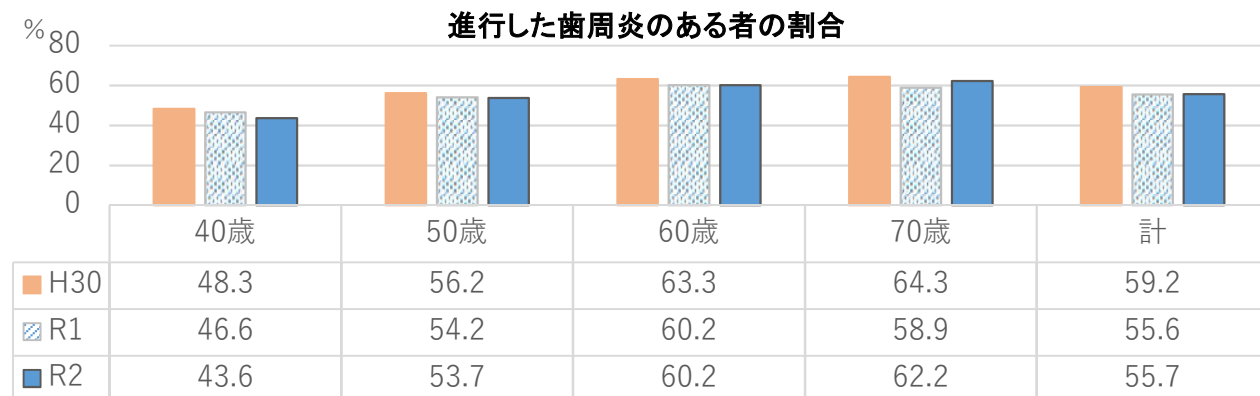
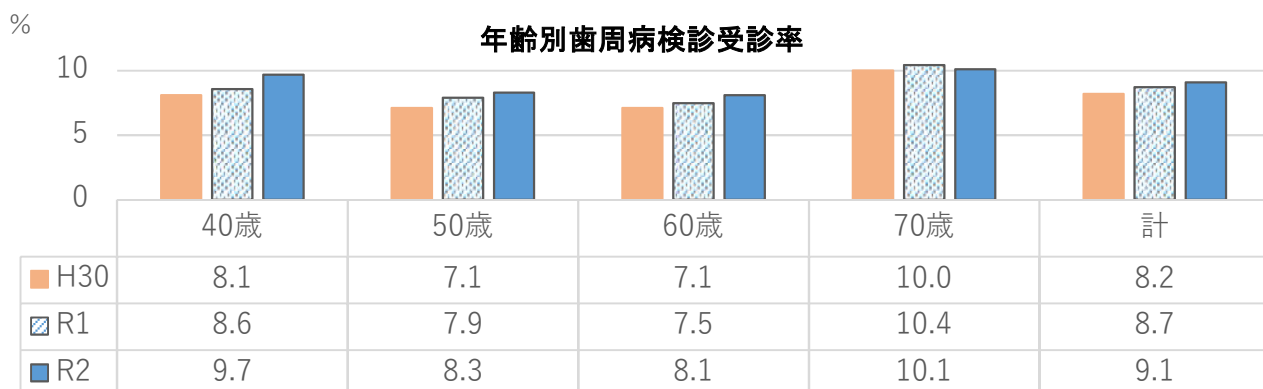
- ・ 12歳児でむし歯のない者の割合は、経年的に見ると改善傾向にあるが、目標に達しない。
- ・ 振興局・支庁別では、地域によりばらつきがあり、むし歯のない者の割合が低い地域は、熊毛、大島地域となっている。
- ・ 歯周疾患の割合は、学齢が進むにつれて増加傾向にあり、高等学校1年生では26%の生徒が歯周疾患を有している状況である。

(3) 成人期・高齢期（40～70歳）

健康増進法に基づく歯周病検診受診率



※ 健康増進法に基づき市町村が実施する検診（40歳，50歳，60歳，70歳の方が対象）



（健康増進法に基づく歯周病検診集計報告）

- ・ 健康増進法に基づく歯周病検診の県の受診率は9%であり，僅かに増加している。地域別では南薩，始良・伊佐地域が高く，鹿児島市，熊毛地域が低くなっている。
- ・ 進行した歯周炎のある者は，50歳，60歳，70歳で半数以上が罹患している。
- ・ 20歯以上自分の歯を有する者の割合は，60歳まで9割の方が保有しているが，70歳になると急激に減少している。

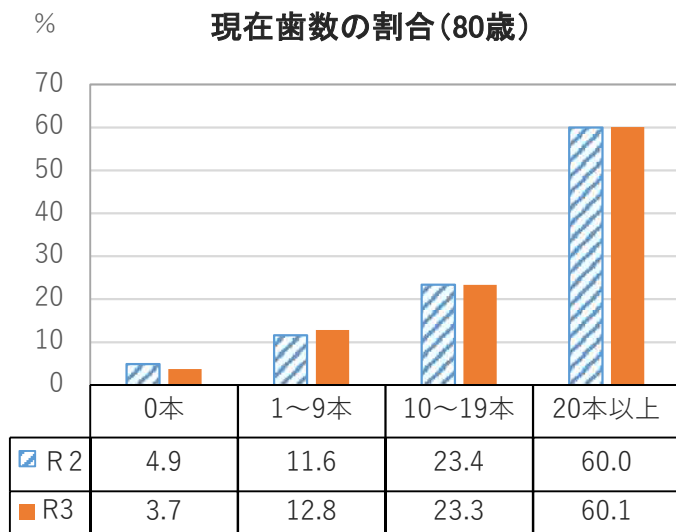
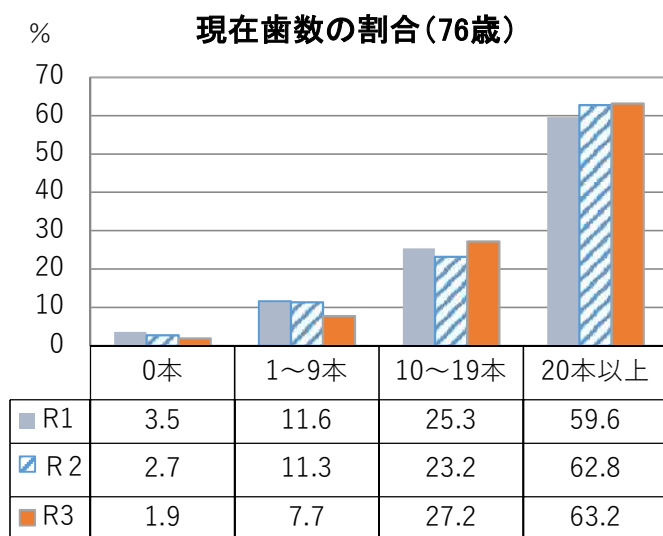
(4) 高齢期（76歳，80歳）

「お口元気歯ツピ一健診」の検診結果

年度	76歳				80歳			
	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率	現在歯の割合 (20本以上有する 人の割合)	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率	現在歯の割合 (20本以上有する 人の割合)
R1	17,463	2,253	12.9%	59.6%	—	—	—	—
R2	16,137	1,270	7.9%	62.8%	16,429	1,261	7.7%	60.0%
R3	12,814	1,208	9.4%	63.2%	17,142	1,659	9.7%	60.1%

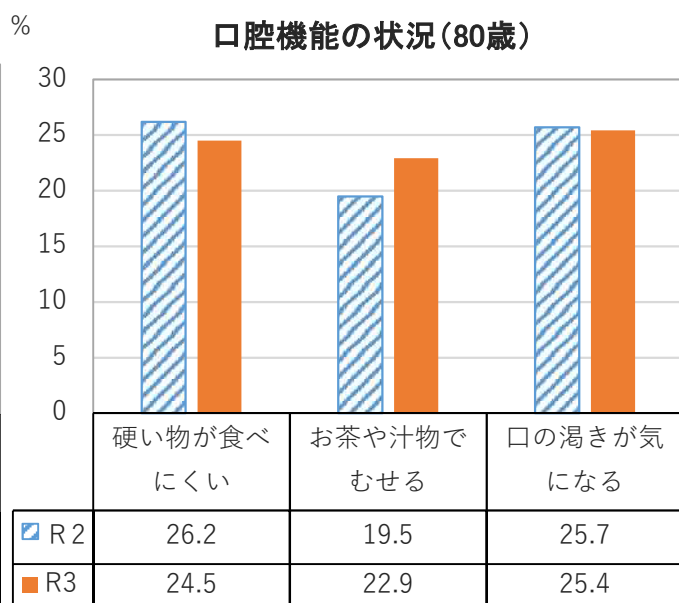
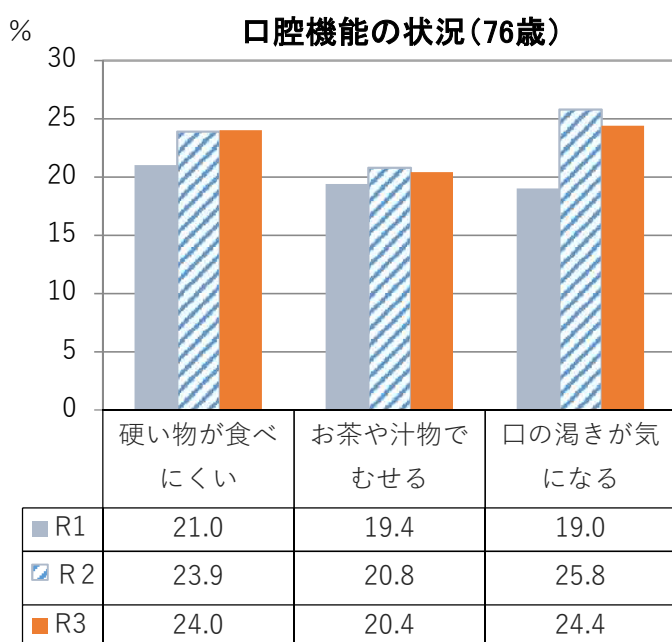
※ 後期高齢者医療広域連合が実施する検診（76歳，80歳の方が対象）。検診結果は、各市町村へ情報提供され、介護予防事業の対象者把握等に活用されている。

※ 対象者について、令和2年度から80歳が追加された。



令和3年度の受診者数は、前年度と比較すると増加しているが、新型コロナウイルス感染症感染拡大前には戻っていない。

また、現在歯数の割合について、令和3年度の20本以上をみると、76歳で63%、80歳で60%となっている。



(後期高齢者医療広域連合調べ)

76歳及び80歳の受診者の約2割が、硬い物が食べにくい、お茶や汁物でむせる、口の渴きが気になるなど、何らかの口腔機能の低下を感じている。

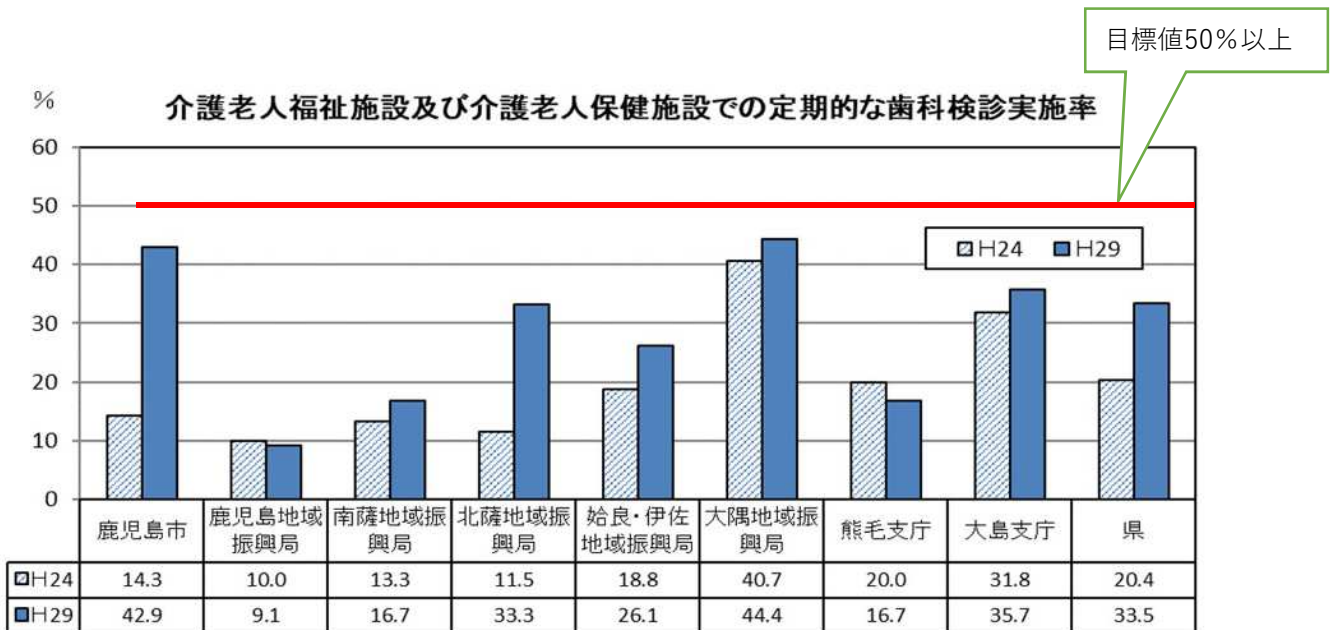
(5) その他

ア 定期的に歯科検診又は歯科医療を受けることが困難な者に対する歯科口腔保健の推進



※ 施設が実施する検診（入所者が対象）

（健康増進課調べ）



※ 施設が実施する検診（入所者が対象）

（健康増進課調べ）

- ・ 障害者(児)施設においては、H24年度と比べH29年度の歯科検診の実施率が増えている。
- ・ 老人保健施設等における歯科検診実施率を地域別にみると、大隅地域、鹿児島市、大島地域、北薩地域の順に高くなっている。

イ 離島・へき地地域の歯科医療・歯科保健の推進

離島僻地巡回歯科診療事業：年2回実施（鹿児島県歯科医師会委託）

対象地域：口之永良部島，三島村，十島村

		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
人口	口永良部島（屋久島町）	114	99	90	99	106
	三島村	342	346	348	384	383
	十島村	688	641	637	637	688
人口合計（B）		1,144	1,086	1,075	1,120	1,177
歯科診療受診者数（A） ※実人数		282	356	344	303	358
受診率（C） = （A） ÷ （B）		24.7%	32.8%	32.0%	27.1%	30.4%
目標値		35.0%				

（保健医療福祉課調べ）

- ・ 年々多少の浮き沈みはあるが、ほぼ横ばいで推移している。
- ・ 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で実施回数が減少したが、令和3年度は感染対策が進んだこと等の結果、実施回数が増加したため、受診率は回復傾向にある。

※ 歯科巡回の受診については、実施の前に呼びかけを行う等の周知を行っている。

ウ 歯科口腔保健を推進するために必要な社会環境の整備

指標（目標値）	計画策定時状況（H23年度）	H30年4月（中間評価）	R4年5月
在宅療養支援歯科診療所数（140診療所以上）	71	157	118

（九州厚生局）

在宅療養支援歯科診療所数は中間評価では目標値を達成しているが、令和4年5月では減少している。

※ 減少の理由として、平成30年度診療報酬改定に伴い、在宅療養支援歯科診療所の施設基準の見直しがあり、基準が強化されたため。

<参考>

○ 幼児・児童生徒のフッ化物洗口実施状況

(単位：箇所)

	保育園	認定こども園	幼稚園	小学校	中学校	義務教育学校	その他 (特別支援学校)	計
H20.3	120	—	25	7	0	—	1	153
H22.3	155	—	29	6	0	—	1	191
H24.3	157	—	33	5	0	—	1	196
H26.3	173	—	36	0	0	—	0	209
H28.3	196	—	25	13	7	—	1	242
H30.3	208	—	33	70	15	—	1	327
R1.8	148	77	34	101	15	1	2	378
R4.3	153	103	31	152	43	1	1	484

- ・ フッ化物洗口の実施設数は、全体で増加傾向にある。小・中学校における実施校が増加している。
- ・ 保育園，認定こども園，幼稚園のフッ化物洗口実施状況について，R1では未実施の市町村が5市町であったが，R4では2市町となっている。
- ・ R4の小・中学校の実施状況については，小学校で12市町村，中学校で8市町村で実施している。(R1：小学校10市町村，中学校4市町村)
(十島村，阿久根市，薩摩川内市，さつま町，長島町，霧島市，湧水町，鹿屋市，志布志市，大崎町，錦江町，奄美市)

※下線は中学校実施

○ 8020運動推進員による啓発活動

食生活改善に関する活動に併せて8020運動推進を実施している。

令和3年度 食生活改善推進員による啓発活動結果(令和3年4月～令和4年3月)

(1) 方法別活動状況

推進員数 (人)	推進手帳使 用者数(人)	集会		訪問対話		総数	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数
1,856	1,784	10,303	78,778	92,064	225,528	102,367	304,306

(2) 項目別活動状況

子どもの健康・食生活		若者・働き世代の 健康・食生活		高齢者の健康・食生活		その他		総数	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
15,515	46,155	22,195	59,555	64,657	198,596	0	0	102,367	304,306

- ・ 令和3年度の8020運動推進員の人数は1,856人であり，各市町村において，妊婦から高齢者の地域住民に対して，8020運動及び歯科口腔保健の向上について普及啓発活動を実施している。

報告 2

令和4年度の県及び市町村並びに各団体の取組について

(1) 令和4年度県歯科口腔保健事業

分野	担当課	事業名	区分			実施主体 (※は委託先)	事業の内容(対象, 実施回数等)	区分	
			単独	補助	委託				
基盤整備	健康増進課	口腔保健支援センター設置事業	○			県	・ 歯科口腔保健推進協議会 歯科口腔保健を推進するために、関係団体代表者による協議を行う。	継続	
			○			振興局等	・ 地域歯科口腔保健推進会議 地域の歯科口腔保健を推進するため、地域の関係団体代表者による会議を行う。	継続	
			○			県	・ 行政歯科衛生士等研修会 歯科保健の専門的な知識だけでなく、行政の専門職として必要な技量として、時代のニーズに合った新しい取り組みを企画立案することや多職種や関係団体と連携し、事業を転換する能力などを身につける。	継続	
		○			振興局等	・ 地域歯科保健向上実践事業 地域の歯科保健の課題に応じた具体的方策(役割分担・連携方法)の検討等を行う。	継続		
		○			振興局等	・ 8020運動推進員活動支援事業 8020運動推進員の資質向上を図るとともに、地域での自発的な啓発活動の評価を行い推進員としての自立支援を行うため研修・実技指導等を行い、地域における歯科保健の向上を図る。	継続		
乳幼児期	健康増進課	歯科口腔保健意識啓発事業			○	※(一社)かごしま口腔保健協会	・ フッ化物洗口推進支援事業 県内の幼児のむし歯の低減を図り、健康な口腔の育成を図るために、フッ化物洗口を活用した保育所・幼稚園のむし歯予防対策に取り組む市町村に歯科専門職を派遣するなど支援を行う。	継続	
		子ども家庭課	乳幼児医療費助成事業		○		市町村	・ 子育て期にある家庭の乳幼児に係る医療費の経済的負担を軽減することにより、乳幼児の健康の保持増進を図ることを目的に、乳幼児医療費の助成を行う市町村に対し、経費の一部を補助する。	継続
			子ども医療給付事業		○		市町村	・ 経済的理由により受診を控えることによる症状の重篤化を防ぐため、住民税非課税世帯の高校生までを対象に、医療機関等における窓口負担をなくす子ども医療給付費の助成を行う市町村に対し、経費の一部を補助する。	継続 (H30.10~)
			ひとり親家庭医療費助成事業		○		市町村	・ 母子家庭・父子家庭等における健康の保持や生活の安定、福祉の向上を図るため、医療費の助成を行う市町村に対し、経費の一部を補助する。	継続
学齢期	保健体育課	学校保健・安全・歯科保健講習会	○			県教育委員会	・ 県内5会場において、学校歯科医等を講師として、学校保健・安全・歯科保健に関する効果的指導法及び健康教育並びに学校安全の今日的課題の解決方法について研修するとともに、指導者の資質向上を図る。	継続	
		(一社)日本学校歯科医会委嘱「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」		○		(一社)日本学校歯科医会(県教育委員会)(大島郡知名町立田皆小学校)	・ 歯・口の健康づくりについて、学校歯科保健でどのように推進していくか、その指導方法を研究する。	継続	
成人期	健康増進課	歯科口腔保健実践指導事業			○	※(公社)県歯科医師会	・ 成人期の歯科口腔保健対策事業 歯周病検診の受診率向上を図るため、事業所等に対して、歯科口腔保健に係る普及啓発を行う。	継続	
		健康増進支援事業(歯周病検診)		○		市町村	・ 健康増進法に基づき市町村が実施する歯周病検診等の保健事業に対し補助金を交付する。	継続	

分野	担当課	事業名	区分			実施主体 (※は委託先)	事業の内容(対象, 実施回数等)	区分
			単独	補助	委託			
成人期・高齢期	国民健康保険課	糖尿病重症化予防に係る歯科保健指導事業			○	※(公社)鹿児島県歯科衛生士会	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病重症化予防歯科保健指導従事者登録制度の構築によって、40～74歳の国保被保険者のうち、市町村が実施する糖尿病重症化予防対策事業の対象者に対し、登録者が歯科保健指導を実施し、歯周病予防に取り組むことで糖尿病の重症化予防を図る。 ・人材育成研修会の開催 ・糖尿病重症化予防に係る歯科保健指導モデル事業の実施 ・指導用媒体の作成 	継続
		介護予防従事者研修会(かごしま介護予防市町村支援事業)	○			県	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防従事者等に対し、高齢者の自立支援・重度化防止等に関する取組を普及することで、技術や知識、連携の向上を図り、地域における効果的な介護予防を推進する。 	継続
高齢期	高齢者生き生き推進課	地域支援事業			○	市町村	<ul style="list-style-type: none"> ・全高齢者を対象とする介護予防・日常生活総合支援事業で口腔機能向上等についての普及啓発や情報提供、口腔機能向上のプログラムの提供を行う。 	継続
		歯科医師向け認知症対応力向上研修(認知症施策連携・体制整備事業)			○	※((公社)県歯科医師会)	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が受診する歯科医師に対し、認知症の人本人とその家族を支えるために必要な基礎知識や、医療と介護の連携の重要性等を習得するための研修を実施する。 	継続
		健康増進課	歯科口腔保健意識啓発事業			○	※((公社)県歯科医師会)	<ul style="list-style-type: none"> ・オーラルフレイルを通じた介護予防人材育成推進事業 ・歯科保健医療関係者がオーラルフレイルに関する知識を深め、歯科診療所や市町村の介護予防事業等の取組での実施を推進するため、介入・支援等を行える人材育成や体制づくりを行う。
障害児(者)	障害福祉課	重度心身障害者医療費助成事業			○	市町村	<ul style="list-style-type: none"> ・重度心身障害者の健康の保持増進を図るため、重度心身障害者が医療費に要した費用の自己負担分に対して、市町村が助成した経費の一部(1/2)を補助する。 	継続
		健康増進課	歯科口腔保健実践指導事業	○			振興局等	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問口腔保健指導の実施 ・難病患者等に対する訪問指導及び介護保険施設・障害者支援施設等に対する歯科検診・口腔ケアの実施について助言支援等を行う。
	保健医療福祉課	障害者等歯科診療普及事業			○	※((公社)県歯科医師会)	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者、難病患者、長期療養児等に対する巡回歯科診療の実施及び地元歯科協力医等に対する巡回診療車による障害者等歯科臨床研修の実施により地域の障害者等歯科保健医療体制の整備を目指すとともに、福祉施設職員等に対して口腔ケアの指導を実施することにより、障害者等の歯科診療・予防体制の充実を図る。 	継続
		障害者等歯科診療所運営事業			○	※(公社)県歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・休日における歯科診療及び心身障害者(児)への歯科診療の確保を図る。 	継続
社会環境の整備	保健医療福祉課	歯科巡回診療車運営事業			○	※(公社)県歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・無歯科医地区の住民を対象にした巡回診療を行う。 	継続
		離島歯科医療等体制充実事業			○	※(公社)県歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・無歯科医地区の住民を対象に、義歯の製作調整、重度のむし歯治療、歯周病治療等の複数回の治療を必要とする患者への巡回診療を行う。 	継続
		歯科衛生士確保対策事業			○	※(公社)県歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・結婚、出産等により離職した歯科衛生士を再教育し、離職期間の知識、技術を補い、業務復帰を促進することで、県内歯科衛生士の人材確保を促す。 	継続
在宅歯科医療・在宅歯科連携	健康増進課	多職種連携による口腔ケア体制整備事業			○	県内3医療機関	<ul style="list-style-type: none"> ・入院患者に対し口腔管理や専門的な口腔ケアを実施し、在宅まで切れ目のない支援を行う体制を構築する。 	継続

(2) 市町村の歯科保健事業の実施状況

(健康増進課調べR4.5月)

市町村名	妊婦歯科検診		3～4か月児科指導		6～7か月児科指導		1歳児歯科指導		1歳児歯科健診		2歳児歯科健診		2歳6か月児歯科健診		歯周病検診		介護予防関連事業(健康教育等)		その他	
	R3実施	R4実施予定	R3実施	R4実施予定	R3実施	R4実施予定	R3実施	R4実施予定	R3実施	R4実施予定	R3実施	R4実施予定	R3実施	R4実施予定	R3実施	R4実施予定	R3実施	R4実施予定		
鹿児島市	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	短期集中予防サービス事業、一般介護予防(口腔、栄養、運動)複合教室事業、すこやか長寿健康支援(口腔機能向上)事業、就学前フッ素塗布(6歳)、小学一年生フッ素塗布
日置市	○	○	○	○	○	○					○	○			○	○	○	○	フッ化物洗口事業、口腔がん検診事業	
いちき串木野市	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	5歳児歯科検診、母子健康手帳発行時歯科指導・RDテスト、離乳食教室、フッ化物洗口事業、巡回ブラッシング指導(幼/保/こども園)、出前講座(障害者施設、小中学校)、ひっかけん体操、8020表彰事業	
三島村															○	○			フッ化物洗口事業	
十島村															○	○			フッ化物洗口事業(園・小中学校)、オーラルフレイル教室(65歳以上)	
指宿市	○	○	○	○	○	○					○	○			○	○	○	○	フッ化物歯面塗布事業、歯科の個別相談	
枕崎市	○	○			○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	お誕生教室、4歳児教室、歯科健康教育	
南さつま市	○	○	○	○	○	○							○	○	○	○	○	○	母子手帳交付時PH・RD数検査、離乳食教室、口育相談、10～11か月児歯科指導、1歳半健診以降PH検査、フッ化物歯面塗布事業(3・4歳)、5歳児歯科検診・指導、幼・保・療育給食施設支援、幼・保・学校健康教育、オトナのための健口教室、高齢者お口の健康教育、高齢者お口のトレーニング教室	
南九州市	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	5歳児歯科検診	
薩摩川内市	○	○			○	○									○	○	○	○	幼稚園、保育園等訪問歯科指導、学校フッ化物洗口事業、高齢者の保健事業と介護予防の一体化実施事業(口腔)、8020運動 高齢者よい歯の表彰事業、在宅歯科医療推進室	
さつま町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○		
阿久根市	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	歯科保健指導(保・こ・小・中)、フッ化物洗口事業(保・こ・小・中)、両親学級歯科指導、一般歯科相談、歯科表彰(7024・8020)
出水市	○	○			○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	母子手帳交付(歯科指導)離乳食教室、5歳児歯科相談、子育て支援室歯科相談、学校歯科指導、歯科表彰(8020、7024)
長島町	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	よい歯の表彰(6歳児、7024、8020)、3歳児歯科検診、フッ化物洗口事業(庁内全小中学校)
霧島市	○	○	○	○							○	○			○	○	○	○	○	7～8か月歯科指導、フッ化物洗口事業
伊佐市			○	○							○	○	○	○	○	○	○	○	○	母子健康手帳交付時の歯科相談、フッ化物洗口推進事業、お口の健康づくり教室、離乳食教室時の口腔機能指導
始良市	○	○													○	○	○	○	○	歯科保健に関する健康教育、8020高齢者よい歯の表彰、フッ化物洗口推進、離乳食教室
湧水町			○	○			○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	
鹿屋市	○	○			○	○									○	○	○	○	○	歯っぴい教室、母子相談(歯科相談)、離乳食教室、パパママ教室歯科指導、血糖コントロール教室歯科指導、結果報告会歯科指導、フレイル教室(オーラルフレイル)、8020表彰
垂水市	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	5歳児歯科検診、むし歯予防教室(市内保育園・幼稚園、小学校等)、子育て支援センター講話、食生活改善推進員への講話
曾於市	○	○			○	○	○	○							○	○	○	○	○	母子手帳交付時歯科指導、離乳食教室、歯と口の健康づくり教室、4歳児歯科健診、フッ化物洗口事業(保育施設)、8020達成表彰、口腔がん検診(歯科医師会主催)、高齢者の保健事業と介護予防の一体化事業(口腔)

市町村名	妊婦歯科検診		3～4か月児 歯科指導		6～7か月児 歯科指導		1歳児歯科 指導		1歳児歯科 健診		2歳児歯科 健診		2歳6か月 児 歯科 健診		歯周病検診		介護予防関 連事業 (健康教育 等)		その他	
	R3実施	R4実施 予定	R3実施	R4実施 予定	R3実施	R4実施 予定	R3実施	R4実施 予定	R3実施	R4実施 予定	R3実施	R4実施 予定	R3実施	R4実施 予定	R3実施	R4実施 予定	R3実施	R4実施 予定		
志布志市	○	○												○	○	○	○	○	○	パパママ教室, 子育て支援センター講話, 5歳児歯科検診フッ素歯面塗布(1.6歳, 2.6歳, 3歳, 5歳), フッ化物洗口事業, 歯科相談(特定健診時), 8020教室, 8020達成表彰, サロン支援
大崎町	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○			○	○				フッ化物洗口事業(保育園・こども園・小学校・中学校), フッ化物歯面塗布事業
東串良町			○	○	○	○								○	○	○	○			4歳児相談会(歯科衛生士による個別指導及び相談を実施), フッ化物洗口(認定こども園, 幼稚園), お口歯ッピー検診
錦江町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	母子手帳交付時保健指導, 妊婦教室, 離乳食教室, 保・幼・小中学校フッ化物洗口, 保健指導, 糖尿病重症化予防プログラム(歯周病検診含む), 8020達成表彰, よい歯の5歳児・中学1年生表彰, 45歳・55歳・65歳歯周病検診, 母子相談, 健康相談, 一体的実施事業
南大隅町		○	○	○	○	○								○	○	○	○			歯科・発育訪問(10か月頃), 5歳6か月児歯科検診, フッ化物洗口事業(保育園・こども園), 小中学校集団歯科検診・指導
肝付町	○	○			○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	こども園でのフッ化物洗口, フッ素歯面塗布, お口元気歯ッピー健診
西之表市	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	
中種子町	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	5歳児歯科検診, 小学校むし歯予防健康教育
南種子町	○	○					○	○			○	○			○	○				
屋久島町		○	○	○	○	○	○	○							○	○	○	○	○	妊婦歯科健診ではパートナーも対象, 母子手帳交付時にRDテスト・歯科指導を実施, スマイル歯科検診事業(2歳～6歳で5回歯科医院受診), 3歳児・就学前歯科健診でむし歯ゼロ児の顔写真を町報に掲載, 介護予防教室・サロン等高齢者歯科教室, 小・中学校歯科健康教室
奄美市	○	○			○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	フッ化物洗口(保育所, 幼稚園), 健康づくりイベントでの歯科相談
大和村	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				保育所フッ化物洗口, 保育所歯科健診
宇検村	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産婦歯科検診, 5歳児歯科検診, 保育所巡回お口の教室, 母子歯科相談事業
瀬戸内町	○	○			○	○	○	○						○	○	○	○			幼稚園・保育園での3歳以上児フッ化物洗口, 学校での出前講座
龍郷町	○	○			○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○	4歳児母子歯科相談, 5歳児歯科健診
喜界町	○	○			○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	保育所フッ化物洗口事業
徳之島町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	フッ化物洗口支援事業(保育所, 幼稚園), フッ化物塗布事業(保育園, 幼稚園)
天城町	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	むし歯ゼロプロジェクト(町内保育所・幼稚園歯科指導)
伊仙町	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○				パパママ教室, 5歳児歯科健診, 5歳児歯科表彰, 出前講座(保・小・中・学童等), フッ化物洗口事業, 歯周病予防教室, 厚生連結果報告会時歯科指導, 8020表彰
和泊町					○	○					○	○	○	○	○	○				両親学級歯科指導, フッ化物洗口事業, 歯科保健指導(小学校), お口元気歯ッピー検診, 8020運動表彰
知名町					○	○					○	○	○	○	○	○				歯ッピー検診
与論町	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○				
実施市町村数	34	36	23	23	34	34	17	17	8	8	30	30	33	33	43	43	31	34		

※ 全市町村 1歳6か月児, 3歳児健診(歯科健診)は実施(母子保健法)

(3) 各団体の取組について

〈関係機関・団体の歯科口腔保健に関する取組〉

	事業名	内容
鹿 児 島 県 歯 科 医 師 会	1 公衆衛生向上推進事業	
	(1) ライフステージ歯科保健推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦から乳幼児，児童生徒，成人，高齢者さらに在宅介護者に至るまで全てのライフステージにおいて，歯科保健の推進を行い，また市町村行政が行う歯科保健事業に連携協力していく予定 ・特に成人期の歯科保健の推進には，重点的に取り組むこととしており，県内事業所各所での歯科健診の実施や歯科講話による啓発活動を展開する予定 ・一部の特定健診特定保健指導の場において，咀嚼検査等を歯科衛生士会が行っていることから，協働して「しっかり食べることができる」口腔環境が全身の健康に不可欠であることを広く周知していく予定 ・糖尿病医療連携における口腔健康管理の必要性も周知していく。 ・本会単独事業として，口腔がん検診事業を継続し，さらに検診精度向上のために細胞診診査の普及に努めていく予定。
	(2) 学校歯科推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・フッ化物の適切な利用法によるう蝕予防は例年どおり推進していく予定。 ・フッ化物洗口実施マニュアルを新たに作成配布予定。可及的速やかに県内全域での集団的フッ化物洗口の実現に向けて取り組んでいきたい。 ・学校の食育の場においても，学校歯科医が連携できるよう検討していく予定。 ・近年問題となっている児童虐待についても，歯科医療関係者がどのように関わっていくべきか，会員向けのマニュアルを作成予定。
	(3) 医療連携・在宅歯科推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・がん周術期等医療連携，骨粗しょう症医療連携を県医師会の協力をいただき推進していく予定。 ・高齢期においては，高齢者の生活の質や日常の生活動作の維持向上のために，口腔機能の向上を目的とした「オーラルフレイル啓発事業」を重点項目として実施していく予定。 ・医療的ケア児を含む在宅における障害者等の歯科保健の推進のために，県内の病院歯科との連携強化を協議していく予定。
	2 公衆衛生啓発推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者歯科診療，休日歯科診療を実施。また，障害者施設への啓発事業を広く推進していく予定。
	3 歯科巡回診療車運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・今回新たに5代目の「こじか号」を貸与いただいたので，離島僻地への歯科保健の推進と歯科診療の提供に向けて，本会の関係職員一丸となって取り組む予定。

	事業名	内容
鹿児島県医師会	1 親子で学ぶ健康教室	・歯科医師会と連携し、薩摩川内市、始良地区の各医師会の主催で、小学校の児童とその保護者を対象に、「親子で学ぶ健康教室」の開催を予定している。

	事業名	内容
鹿児島県看護協会	1 看護協会 鹿児島地区 屋久島ブロック	【講義】 ・テーマ：高齢者の嚥下機能と口腔ケア ・月日：令和4年6月10日（金） ・講師：屋久島徳洲会病院 言語聴覚士 野々山直子
	2 看護協会教育事業	【講演・演習】 ・テーマ：摂食嚥下障害のある患者の看護 ～安全に食べることを支えよう～ ・月日：令和4年6月17日（金） ・講師：鹿児島大学病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 鈴木真由美 鹿児島市医師会病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 松尾晴代
	3 高齢者権利擁護等推進事業	【講演・演習】 ・テーマ：高齢者の摂食・嚥下のメカニズム ～安全に食べることをささえよう～ ・月日：令和4年7月5日（火） ・講師：社会医療法人緑泉会米盛病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 松葉 正晃
	4 令和4年度訪問看護養成研修	【公開講座】 ・テーマ：口腔ケアにおける訪問看護師の役割 ・月日：令和4年7月15日（金） ・講師：鹿児島県歯科医師会理事 かわごえ歯科 川越佳昭
	5 看護協会教育事業	【オンライン研修】 ・テーマ：摂食・嚥下障害のある患者の看護【入門編】 ・月日：令和4年6月～8月 ・講師：鹿児島市医師会病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 松尾晴代

	事業名	内容
鹿 児 島 県 歯 科 衛 生 士 会	1 歯と口の健康週間 (今年度中止) ・歯と口の健康相談 ・歯と口の健康教育	・歯科保健指導 ブラッシング指導, パネル展示 ・幼稚園, 保育園, 小中学校, 聾学校での歯科保健教育
	2 お口の健康フェア	・体験学習
	3 巡回歯科教室	・保育園, 幼稚園や福祉施設, 高齢者クラブ, 公民館などで健康教室
	4 地域支援事業	・介護保険, 特定健診等における歯科保健指導
	5 研修会	・歯科衛生士, 歯科医療関係者, 行政保健事業担当者等を対象とした研修会
	6 その他 ・特定健診事業 ・糖尿病重症化予防に係る歯科保健指導事業 ・すこやか長寿健康支援(口腔機能向上)事業 ・介護予防地域ケア会議	・協会けんぽの特定健診での咀嚼判定ガムを使った咀嚼機能検査(日本健康倶楽部:委託) ・歯科衛生士を対象とした登録事業 ・モデル事業(始良市, 中種子町) ・媒体作成 (鹿児島県:委託) ・通いの場等での健康教室(ポピュレーションアプローチ) (鹿児島市:委託) ・地域ケア会議での助言(鹿児島市:委託)

	事業名	内容
鹿 児 島 県 栄 養 士 会	1 歯と口の健康週間 (鹿児島市)	・咀嚼と健康, その他 展示や栄養相談等
	2 鹿児島臨床栄養連携研究会	・5団体(医師会, 歯科医師会, 薬剤師会, 看護協会, 栄養士会)での研修会

	事業名	内容
8 0 2 0 運 動 推 進 員 連 絡 協 議 会	1 かがしま口腔保健協会委託事業 2 各種講座における8020運動の普及啓発 3 健康診断、乳児健診等において噛むメニューづくりと試食の配布 4 健康祭りなどでの普及啓発活動	・推進員が地域に密着した活動を通じて歯科保健の普及活動を行うことで、8020運動及び生涯に通じた歯の健康づくりを地域に広く普及できるようにする。

報告3 鹿児島県口腔保健支援センターの相談実績について

(1) 口腔保健支援センターの概要

- ア 設置年月日 令和元年5月27日
- イ 設置場所 県庁健康増進課内
- ウ 体制 非常勤歯科医師2名，常勤歯科衛生士1名

(2) 具体的取組

- ア 鹿児島県歯科口腔保健推進協議会の開催
- イ 地域歯科口腔保健推進会議の開催
- ウ 行政歯科衛生士研修会
- エ 歯科口腔保健に関する調査研究
- オ フッ化物洗口未実施市町村への支援
- カ 歯科口腔保健全般に関する市町村支援

(3) 令和3年度の取組及び相談等の実績

ア 会議・研修会等の開催実績

(7) 県歯科口腔保健推進協議会 (R3. 7. 14)

県の現状，関係団体の取組，成人期以降の歯科口腔保健対策について協議

(4) 「県歯科口腔保健推進協議会」実務関係者検討会 (書面開催：R3. 8. 20)

若年期から成人期までの歯周病予防対策について検討

(ウ) 歯科保健担当者研修会の開催 (R3. 8. 2) 参加者 55 名

(E) 歯科口腔保健の推進に係る庁内意見交換会 (R3. 4. 19)

関係各課が所管する歯科口腔保健に関する事業等について意見交換を実施

(オ) 地域振興局等歯科保健担当者連絡会 (R3. 4. 14, R3. 12. 8)

イ センター歯科医師の業務実績

(7) 各種会議への出席及び助言

(イ) 市町村・関係者からの相談に対する助言

・件数：24件（市町村：9件，関係機関：2件，県関係課：13件）

・内容（母子歯科保健指導，コロナ禍のフッ化物洗口等について，歯周病検診等の
検診業務，研修会講師）

(ウ) 歯科保健行政に関する事業に係る助言（フッ化物洗口，成人期対策等）

(E) 県歯科医師会，市郡歯科医師会との連絡調整

(オ) 庁内関係課からの依頼による研修会の講師派遣

報告 4

令和3年度「鹿児島県歯科口腔保健推進協議会」実務関係者検討会報告

(1) 経緯

- ・ 平成29～30年度に成人期の歯科保健対策について検討し、対策として事業所に対する啓発の実施及び高校生を含めた若年層への対策があがった。
- ・ 令和元～2年度に事業所を対象とした健康教育を実施し、また、実務関係者検討会のテーマに「高校生を対象とした若年期の歯科口腔保健対策」について検討を行った。検討結果を踏まえ、高校生を対象とした取組として、啓発媒体を作成後、県ホームページに掲載し、啓発を行っている。
- ・ 令和3年度は、県民の意識や関心が低く、歯科疾患予防につながる取組が定着されていないことから、若年期から成人期までの歯周病予防対策に係る普及啓発の方法等について検討

(2) テーマ

「若年期から成人期までの歯周病予防対策」

(3) 委員

県歯科医師会，県歯科衛生士会，ヘルスサポートセンター鹿児島，市町村（鹿児島市），地域振興局（代表），鹿児島大学歯学部学生（3名）

(4) 開催方法：書面開催（令和3年8月）

(5) 主な意見

- ・ 学校歯科健診が義務付けられている高校生に対する啓発活動及び、妊婦歯科健診，パートナー健診の実施を試みてはどうか。
- ・ 職域における歯科健診を導入する。
- ・ 高校や専門学校，大学など所属する団体からの啓発をお願いしてはどうか。
- ・ 小学校高学年から中学生を対象にした早期歯周病予防のための健康教育を重点とした普及啓発の推進を図る。
- ・ フェイスブックやTwitterなどSNSを有効的に用いた啓発もいいと思う。

(6) 今後の取組について

今回の意見では、SNSを活用した啓発の取組についての意見が多かった。

まずは、関係課と連携し、県のフェイスブック等を活用した普及啓発を検討していきたい。

協議 1 「鹿児島県歯科口腔保健計画」及び「県民の歯科口腔保健実態調査」について

(1) 鹿児島県歯科口腔保健計画について
 令和2年度「鹿児島県歯科口腔保健推進協議会」において、計画の1年延長について承認

(承認内容)

「健康かごしま21」の次期計画策定の評価指標となる「国民健康・栄養調査」が、新型コロナウイルス感染症対策の影響により1年延期となったことから、次期計画策定の延期を検討しており、「健康かごしま21」は、現計画期間の1年延長を検討しているところである。

次期計画策定に向けての作業（現計画評価、現計画実態調査）も、「健康かごしま21」及び保健医療計画など他の計画と整合性を図るため、次期計画の策定を令和5年度に延期し、現計画の期間を1年延長したい。また、目標値は変更しないこととしたい。

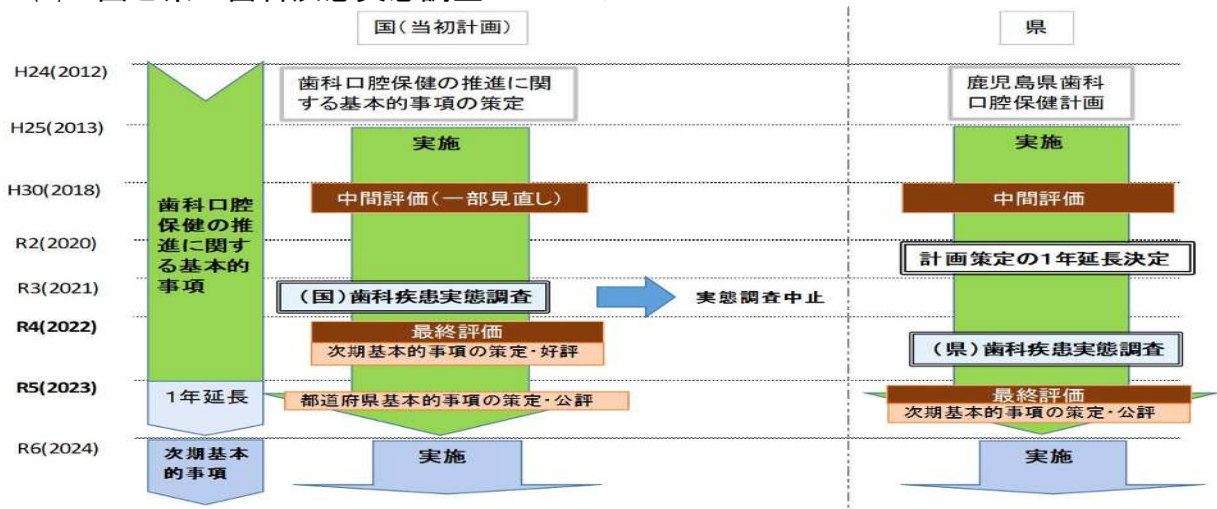
計画策定スケジュール

計画名		R2	R3	R4	R5	R6
県歯科口腔保健計画	当初案	県歯科調査		計画策定		
	変更案				県歯科調査	計画策定
健康かごしま21	当初案	国調査(拡大)	県栄養調査	計画策定		
	変更案	国調査(拡大)		県栄養調査	計画策定	
保健医療計画		中間見直			計画策定	
がん対策推進計画					計画策定	

現行計画： 新計画：

- ・ 国調査(拡大)：国民健康・栄養調査(拡大調査)
- ・ 県栄養調査：県民健康・栄養調査(健康かごしま21)
- ・ 県歯科調査：県民の歯科口腔保健実態調査(歯科)

(2) 国と県の歯科疾患実態調査について



(3) 計画策定にあたり協議会での位置づけ

県民の歯科口腔保健実態調査結果から現計画の評価及び次期計画策定に向けた協議を実施。（鹿児島県歯科口腔保健推進協議会設置要領 第2条（2））

(4) 県民の歯科口腔保健実態調査について

ア 目的

「鹿児島県歯科口腔保健計画」（計画期間：H25年度～R5年度）に基づき、歯科口腔保健の各種施策を推進しているところであるが、当計画の最終評価及び次期計画策定の目標値を設定するにあたり、これまでの施策の成果及び達成度を把握し分析するため、下記のとおり調査を行い、今後の歯科口腔保健対策の推進に資する。

イ 実施主体
県

ウ 実施期間
令和4年度

エ 事業内容

(7) 歯科保健調査

a 県民を対象としたアンケート調査及び歯科健診の実施

区分	対象年齢	対象数	調査項目	概要
乳幼児期	1.6歳児	800名	歯・口腔の状況 歯磨き行動 歯科保健意識等	市町村に依頼し、各健診時を活用し、調査票を配布・回収する。(郵送法)
	3歳児	800名		
学齢期	中学1年生	1,000名	歯科保健意識・知識行動	教育委員会に依頼し、調査を実施する学校を無作為抽出の上、学校単位で調査票を配布・回収する。(留置法・郵送で回収)
成人期～高齢期	歯科医院受診の患者 県民栄養調査地区20歳以上	・歯科医院 480名 ・アンケート 郵送分約700名	歯・口腔の状況 歯磨き行動	・県歯科医師会に委託し、歯科医院受診の患者にアンケート調査及び口腔内検査を実施。 ・県民健康栄養調査の対象地区に併せて、アンケート調査を実施。
障害児者	施設	84施設	施設での歯科健診の実施状況 歯科保健取組等	障害児・者施設へのアンケート調査 (郵送法)
要介護者	施設	254施設	施設での歯科健診の実施状況 歯科保健取組等	介護保険施設等へのアンケート調査 (郵送法)

(イ) (7)の調査結果の分析・評価（鹿児島大学に委託）

オ 実施時期

- (ア) 事前準備(調査票作成・実施説明会等) R4年4月～8月
- (イ) 調査実施 R4年8月～11月
幼児期(8～11月), 児童生徒(9月～11月), 成人(10月), 施設(8月)
- (ウ) 調査集計 R4年8月～R4年12月
- (エ) 調査結果解析 R4年12月～R5年2月
- (オ) 最終評価及び次期計画策定 R5年4月～R6年3月

カ コロナ禍における県民の歯科口腔保健実態調査（歯科口腔保健計画評価のための調査）の変更について

【当初計画時の調査の比較】

(7) 1歳6か月児

	平成29年度	令和4年度（当初計画）	令和4年度（変更）
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科保健アンケート（28問） 歯の手入れ，日常生活習慣，フッ化物の利用，歯科健診・治療・指導，保護者の歯科保健の知識及び意識 ・ 口腔内検査 歯の状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科保健アンケート（16問） 日常生活習慣，歯科健診・治療・指導，歯科保健の知識及び意識 ・ 口腔内検査 歯の状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科保健アンケート（13問） 日常生活習慣，歯科健診・指導，歯科保健の知識及び意識 （口腔内検査削除）
対象者	933人/1,011人 （回収率92.3%）	1,000人	800人

(イ) 3歳

	平成29年度	令和4年度（当初計画）	令和4年度（変更）
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科保健アンケート（33問） 歯の手入れ，日常生活習慣，フッ化物の利用，歯科健診・治療・指導，保護者の歯科保健の知識及び意識 ・ 口腔内検査 歯の状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科保健アンケート（20問） 日常生活習慣，フッ化物の利用，歯科健診・治療・指導，歯科保健の知識及び意識 ・ 口腔内検査 歯の状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科保健アンケート（16問） 日常生活習慣，フッ化物の利用，歯科健診・指導，歯科保健の知識及び意識 （口腔内検査削除）
対象者	953人/1,062人 （回収率84.3%）	1,000人	800人

(ウ) 中学1年生

	平成29年度	令和4年度（当初計画）	令和4年度（変更）
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科保健アンケート（29問） 歯みがきの状況，食事・間食，かかりつけ歯科医・定期歯科健診，フッ化物の利用，歯科保健の知識及び意識 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科保健アンケート（19問） 歯みがきの状況，食事・間食，かかりつけ歯科医・定期歯科健診，フッ化物の利用，歯科保健の知識及び意識 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科保健アンケート（15問） 歯みがきの状況，食事・間食，かかりつけ歯科医・定期歯科健診，フッ化物の知識，歯科保健の知識及び意識
対象者	1,879人/2,029人 （回収率92.5%）		1,000人

(エ) 成人期～高齢期

	平成29年度	令和4年度(当初計画)	令和4年度(変更)
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科保健アンケート (36問) ・ 現在の体調, 日常の習慣等, 歯科健診・治療行動, フッ化物の利用, 歯に対する意識等 ・ 口腔内検査 歯の状況, 歯肉の状況, 粘膜・歯・顎関節の状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科保健アンケート (31問) ・ 現在の体調, 日常の習慣等, 歯科健診・治療行動, 歯に対する意識等 ・ 口腔内検査 歯の状況, 歯肉の状況, 粘膜・歯・顎関節の状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科保健アンケート (19問) ・ 日常の習慣等, 歯科健診・歯に対する意識, オーラルフレイルに関する知識等 ・ 口腔内検査 歯の状況, 歯肉の状況, 粘膜・歯・顎関節の状況
対象者	20歳以上 <ul style="list-style-type: none"> ・ アンケート回収 903人/2,224人 (回収率40.6%) ・ 口腔内検査 188人/899人 (検査実施率20.9%) ※県民健康・栄養調査と併せて実施	20歳以上 <ul style="list-style-type: none"> ・ アンケート 会場 1,235人 郵送分 665人 計 1,900人 ・ 口腔内検査 会場 1,235人 ※県民健康・栄養調査と併せて実施	20歳以上 <ul style="list-style-type: none"> ・ アンケート(意識・行動調査のみ) 郵送分 700人 ・ 鹿児島県歯科医師会に委託(歯科診療所において受診した患者を対象) 30医療機関 16名 (20歳以上5歳刻みの8つの年代を各2名ずつ) 計 480名 ・ アンケート ・ 口腔内検査

(オ) 障害児者施設

	平成29年度	令和4年度(当初計画)	令和4年度(変更)
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科保健アンケート (13問) 施設での歯科保健管理及び歯科医療の状況, 歯科疾患予防のための取組, 食介助, 食べる機能の維持・向上, 口腔保健に関する施策等の要望 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科保健アンケート (10問) 施設での歯科保健管理及び歯科医療の状況, 食介助, 食べる機能の維持・向上, 研修会受講, 口腔保健に必要なこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科保健アンケート (9問) 施設での歯科保健管理及び歯科医療の状況, 食介助, 食べる機能の維持・向上, 口腔保健に必要なこと
対象者	県内の障害児者入所施設 57施設/76施設 (回収率75.0%)	県内の障害児者入所施設 84施設	県内の障害児者入所施設 84施設

(カ) 介護保険施設

	平成29年度	令和4年度(当初計画)	令和4年度(変更)
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科保健アンケート (13問) 施設での歯科保健管理及び歯科医療の状況, 歯科疾患予防のための取組, 食介助, 食べる機能の維持・向上, 口腔保健に関する施策等の要望 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科保健アンケート (10問) 施設での歯科保健管理及び歯科医療の状況, 食介助, 食べる機能の維持・向上, 研修会受講, 口腔保健に必要なこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科保健アンケート (9問) 施設での歯科保健管理及び歯科医療の状況, 食介助, 食べる機能の維持・向上, 口腔保健に必要なこと
対象者	県内の介護老人保健施設, 介護老人福祉施設 194施設/241施設 (回収率80.5%)	県内の介護老人保健施設, 介護老人福祉施設 254施設	県内の介護老人保健施設, 介護老人福祉施設 254施設

協議 2

令和4年度「鹿児島県歯科口腔保健推進協議会」実務関係者検討会（案）

(1) 検討テーマ（案）

「医療機関から在宅等へ退院後の口腔健康管理の充実を図る。」

(2) 経緯

近年、多種多様な医療・介護スタッフによるチーム医療の重要性がますます高まっているなか、医科・歯科が連携して患者の口腔健康管理を図ることにより、誤嚥性肺炎等の予防、摂食嚥下障害や低栄養状態の改善等の効果が期待され、その結果、入院患者のQOLの向上や早期回復、退院後の口腔健康管理につながる事が想定される。

そのことから県において、入院から在宅に移っても切れ目のない口腔ケアを行うために、地域の医科・歯科・介護分野の関係者が入院中の患者の情報を共有し、自宅又は施設等に戻った際にも継続的な口腔ケアの実施ができることを目的に、医療機関に対する補助事業として多職種連携による口腔ケア体制整備事業を実施している。

事業の一環として、令和4年1月に入院施設を有する医療機関を対象に口腔健康管理の取組や退院時に入院中の口腔内状況等の情報提供に関する調査を行い、現状及び課題等について把握した。

(3) 現状及び課題

- ・ 院内に歯科医療従事者がいない医療機関において、約7割の医療機関が協力歯科医院による口腔健康管理を実施していたが、「定期的実施」は約1割であった。
- ・ 口腔健康管理を担当している職種は看護師が多く、次いで言語聴覚士であった。研修会の状況については「実施していない。参加していない。」医療機関が約7割であった。
- ・ 退院時のカンファランスに歯科専門職の参加は約3%であった。
- ・ 地域の市郡歯科医師会との連携について、約8割の医療機関が連携できていない回答であった。
- ・ 調査結果から、医科・歯科・介護の連携や口腔健康管理における退院支援について更なる取組が分かった。

（調査結果については25～31ページ参照）

(4) 参集メンバー（案）

県医師会、県歯科医師会、県看護協会、県栄養士会、県歯科衛生士会、県介護支援専門協議会 等

(5) 開催予定

令和4年10月上旬

(6) 検討内容

- ・ 医療機関における口腔健康管理に関する体制等について
- ・ 退院時における口腔健康管理に関する介護支援専門員等への情報提供について

医療機関における入院患者の口腔健康管理に関するアンケート調査

1 目的

近年、多種多様な医療・介護スタッフによるチーム医療の重要性がますます高まっているなか、医科・歯科が連携して患者の口腔健康管理を図ることにより、誤嚥性肺炎等の予防、摂食嚥下障害や低栄養状態の改善等の効果が期待され、その結果、入院患者のQOLが向上し、早期回復に寄与することが報告されている。

県では、入院患者の口腔健康管理や退院時の歯科口腔に関する情報提供等の状況を把握し、医科歯科連携の体制づくり等の基礎資料とするため実施する。

2 実施主体 県

3 調査対象及び回答数

県内の入院施設を有する医療機関 417 医療機関
(病院：221 医療機関，一般診療所 196 医療機関)

【回答数】

247 医療機関（回答率：59.2%）
(内訳) 病院：144 医療機関（回答率：65.2%），
一般診療所 103 医療機関（回答率：52.6%）

4 調査方法

自記式

5 調査内容

- (1) 歯科医療関係者との連携状況
- (2) 入院患者の口腔健康管理の状況
- (3) 退院時における口腔ケアや摂食嚥下等に関する情報提供の状況

6 結果

○ 歯科を標榜している医療機関

	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
標榜している	15(6.1%)	13(9.0%)	2(1.9%)
標榜していない	232(93.9%)	131(91.0%)	101(98.1%)

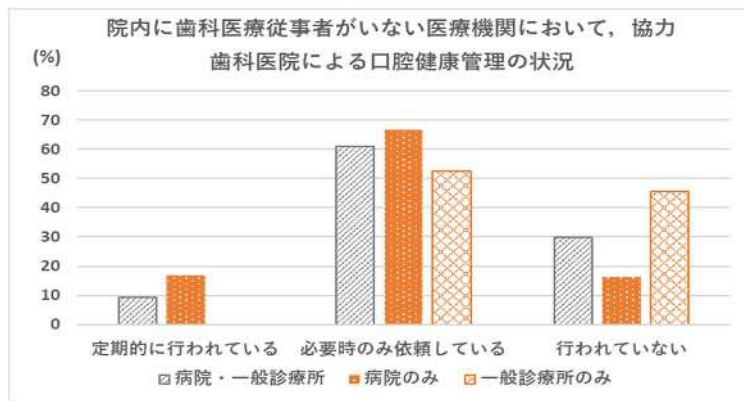
○ 歯科衛生士の雇用状況

	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
雇用している	20(8.1%)	19(13.2%)	1(1.0%)
雇用していない	227(91.9%)	125(86.8%)	102(99.0%)

歯科を標榜している医療機関は 15 医療機関（6.1%）であった。また、歯科衛生士を雇用している医療機関は 20 医療機関（8.1%）であった。

- 院内に歯科医療従事者がいない場合、協力歯科医院による口腔健康管理について

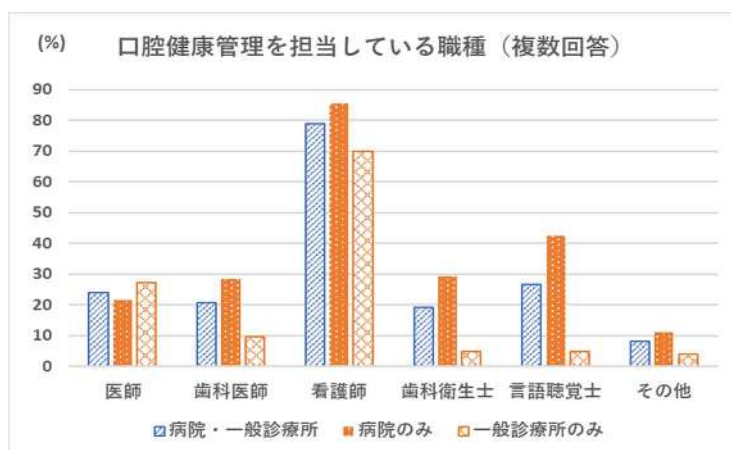
	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
定期的に行われている	21(9.3%)	21(16.9%)	0(0.0%)
必要時のみ依頼	137(60.9%)	83(66.9)	54(52.4%)
行われていない	67(29.8%)	20(16.1%)	47(45.6%)



協力歯科医院と連携が行われていない施設は 67 医療機関 (29.8%) であった。病院において、定期的の実施が 21 医療機関 (16.9%)、必要時のみが 83 医療機関 (66.9%)、行われていないが 20 医療機関 (16.1%) であった。

- 口腔健康管理を担当している職種について

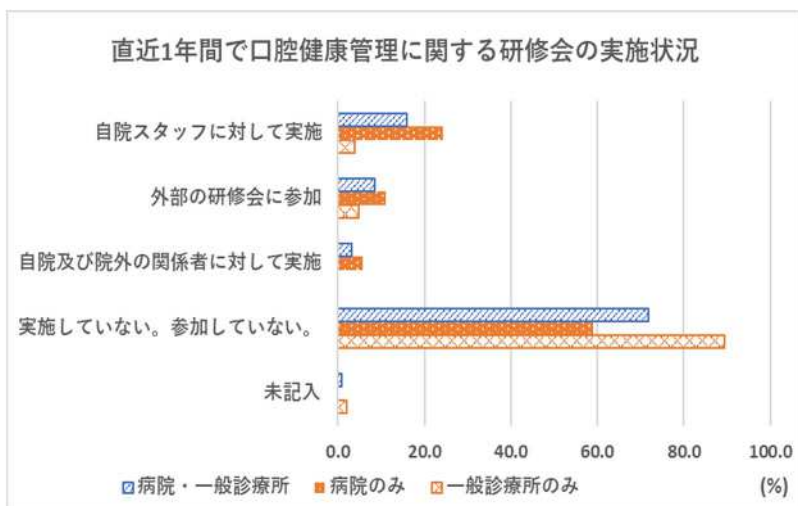
	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
医師	59(23.9%)	31(21.5%)	28(27.2%)
歯科医師	51(20.6%)	41(28.5%)	10(9.7%)
看護師	195(78.9%)	123(85.4%)	72(69.9%)
歯科衛生士	47(19.0%)	42(29.2%)	5(4.9%)
言語聴覚士	66(26.7%)	61(42.4%)	5(4.9%)
その他	20(8.1%)	16(11.1%)	4(3.9%)



口腔健康管理を担当している職種は、看護師が実施していた。次いで言語聴覚士となっていた。

- 直近1年間で口腔健康管理に関する研修会の実施状況

	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
自院スタッフに対して実施	39(15.8%)	35(24.3%)	4(3.9%)
外部の研修会に参加	21(8.5%)	16(11.1%)	5(4.9%)
自院及び院外の関係者に対して実施	8(3.2%)	8(5.6%)	0(0.0%)
実施していない。参加していない。	177(71.7%)	85(59.0%)	92(89.3%)
未記入	2(0.8%)	0(0.0%)	2(1.9%)



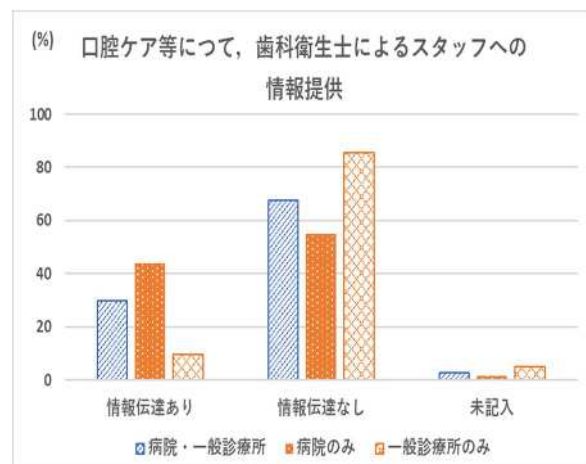
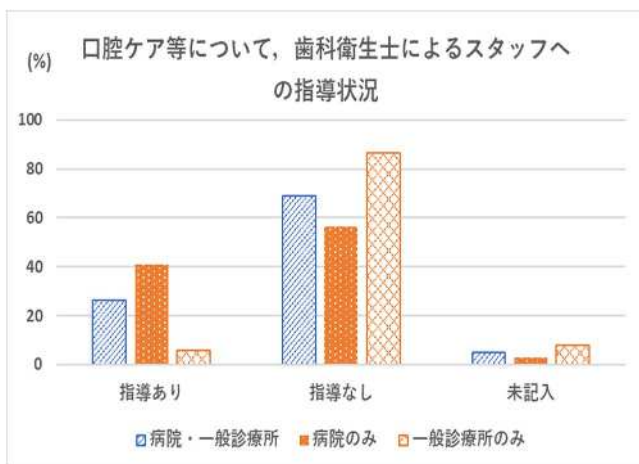
研修会の実施状況について、68 医療機関(27.5%)が実施していた。病院での実施は約 4 割の実施となっていた。

○ 口腔ケア等について、歯科衛生士によるスタッフへの指導の有無

	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
指導あり	65(26.3%)	59(41.0%)	6(5.8%)
指導なし	170(68.8%)	81(56.3%)	89(86.4%)
未記入	12(4.9%)	4(2.8%)	8(7.8%)

○ 口腔ケア等について、歯科衛生士によるスタッフへの情報伝達の有無

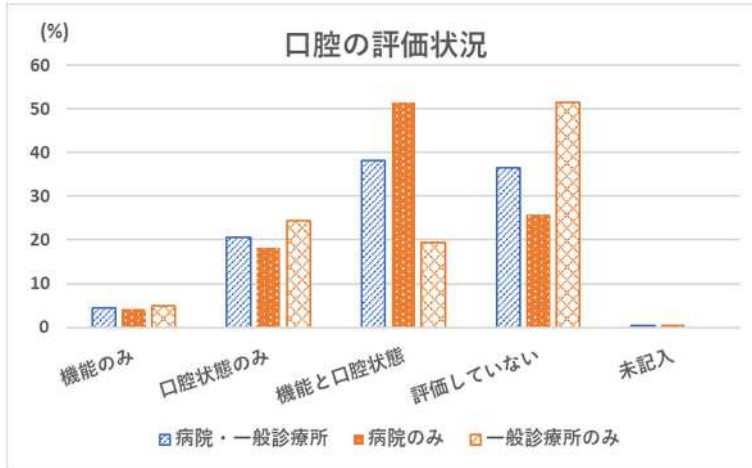
	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
伝達あり	73(29.6%)	63(43.8%)	10(9.7%)
伝達なし	167(67.6%)	79(54.9%)	88(85.4%)
未記入	7(2.8%)	2(1.4%)	5(4.9%)



歯科衛生士によるスタッフへの指導について「指導あり」が 65 医療機関 (26.3%)であった。病院では、59 医療機関 (41.0%)であった。
 情報伝達については、「伝達あり」が 73 医療機関 (29.6%)であった。病院では 63 医療機関 (43.8%)であった。

○ 口腔の評価について

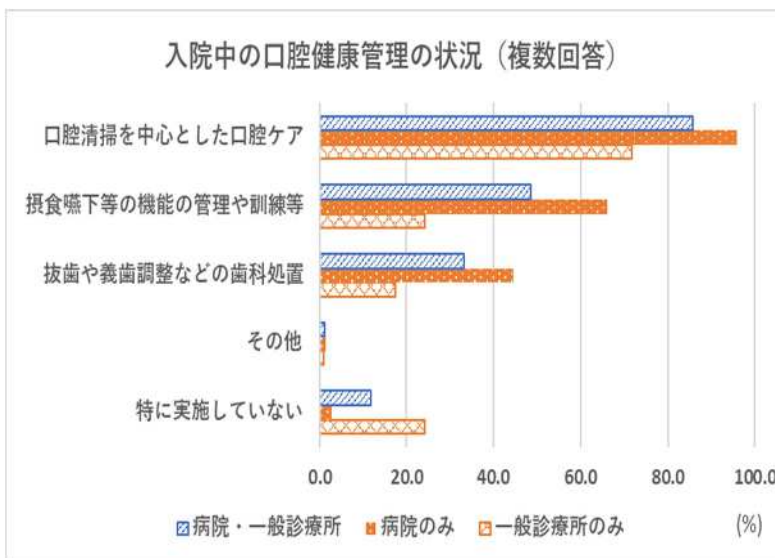
	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
機能のみ	11(4.5%)	6(4.2%)	5(4.9%)
口腔状態のみ	51(20.6%)	26(18.1%)	25(24.3%)
機能と口腔状態	94(38.1%)	74(51.4%)	20(19.4%)
評価していない	90(36.4%)	37(25.7%)	53(51.5%)
未記入	1(0.4%)	1(0.7%)	0(0.0%)



口腔の評価について、「機能と口腔状態」の評価が 94 医療機関 (38.1%) であった。病院においては、74 医療機関 (51.4%) であった。

○ 入院中の口腔健康管理について (複数回答)

	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
口腔清掃を中心とした口腔ケア	212(85.8%)	138(95.8%)	74(71.8%)
摂食嚥下等の機能の管理や訓練等	120(48.6%)	95(66.0%)	25(24.3%)
抜歯や義歯調整などの歯科処置	82(33.2%)	64(44.4%)	18(17.5%)
その他	3(1.2%)	2(1.4%)	1(1.0%)
特に実施していない	29(11.7%)	4(2.8%)	25(24.3%)



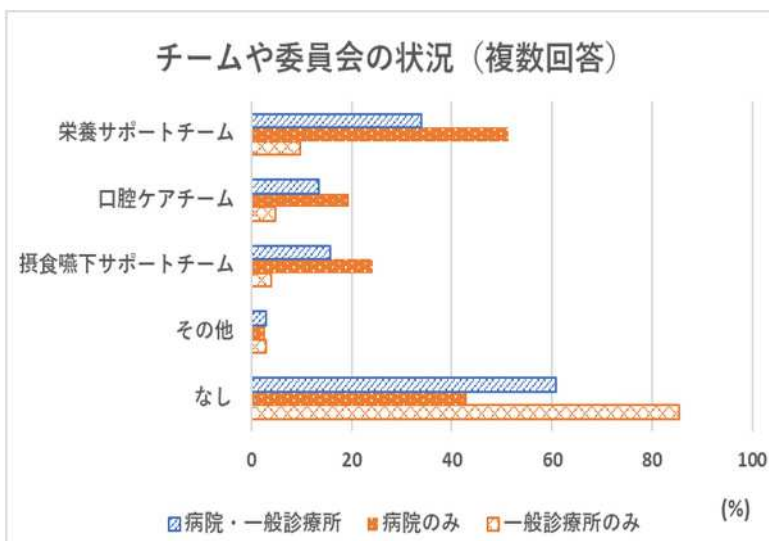
入院中の口腔健康管理では、「口腔清掃を中心とした口腔ケア」が多く、次いで「摂食嚥下等の機能管理や訓練等」となっていた。

○ 口腔健康管理に関するチームや委員会の状況

	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
あり	97(39.3%)	82(56.9%)	15(14.6%)
なし	150(60.7%)	62(43.1%)	88(85.4%)

○ チームや委員会の状況（複数回答）

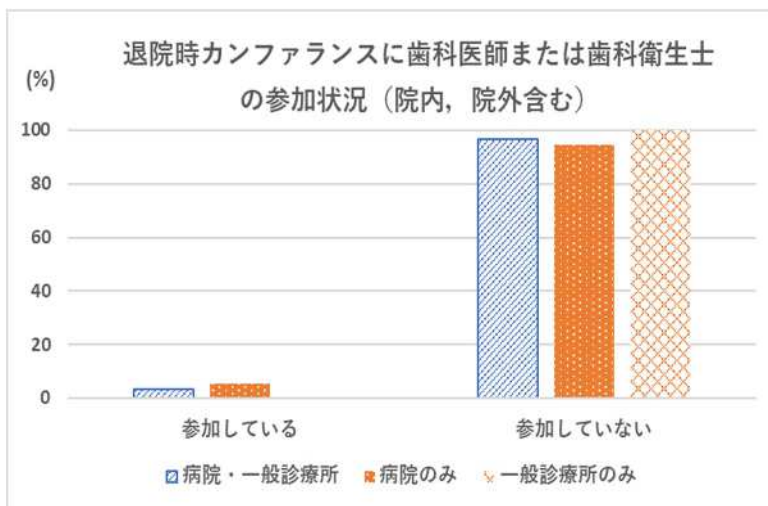
	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
栄養サポートチーム	84(34.0%)	74(51.4%)	10(9.7%)
口腔ケアチーム	33(13.4%)	28(19.4%)	5(4.9%)
摂食嚥下サポートチーム	39(15.8%)	35(24.4%)	4(3.9%)
その他	7(2.8%)	4(2.8%)	3(2.9%)



口腔健康管理に関するチームや委員会の設置状況では、97 医療機関（39.3%）が設置していた。病院では 82 医療機関（56.9%）が設置していた。
 栄養サポートチームの設置が多く、次いで摂食嚥下サポートチームであった。

○ 退院時カンファランスに歯科医師または歯科衛生士の参加状況（院内、院外含む）

	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
参加している	8(3.2%)	8(5.6%)	0(0.0%)
参加していない	239(96.8%)	136(94.4%)	103(100.0%)



退院時カンファランスに歯科医師または歯科衛生士の参加状況は、8 医療機関（3.2%）であった。

○ 退院時に口腔ケアや摂食嚥下等に関する情報提供の有無

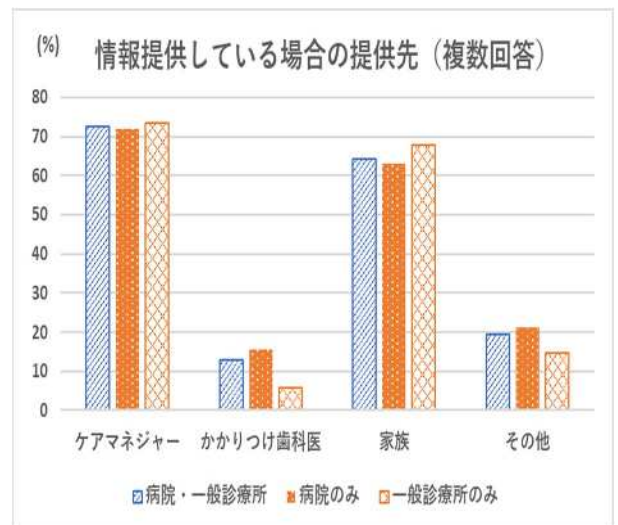
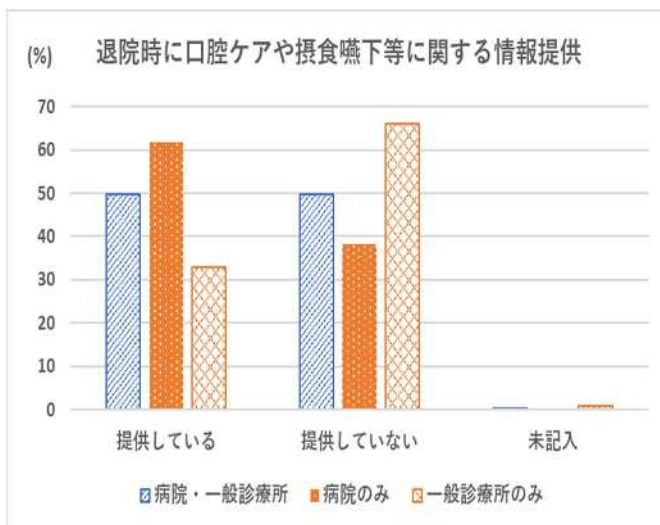
	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
提供している	123(49.8%)	89(61.8%)	34(33.0%)
提供していない	123(49.8%)	55(38.2%)	68(66.0%)
未記入	1(0.4%)	0(0.0%)	1(1.0%)

○ 情報提供している場合の提出先（複数回答）（医療機関全体）

	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
ケアマネジャー	89(36.0%)	64(44.4%)	25(24.3%)
かかりつけ歯科医	16(6.5%)	14(9.7%)	2(1.9%)
家族	79(32.0%)	56(38.9%)	23(22.3%)
その他	24(9.7%)	19(13.2%)	5(4.9%)

○ 情報提供している場合の提出先（複数回答）（情報提供を実施している医療機関）

	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
ケアマネジャー	89(72.4%)	64(71.9%)	25(73.5%)
かかりつけ歯科医	16(13.0%)	14(15.7%)	2(5.9%)
家族	79(64.2%)	56(62.9%)	23(67.6%)
その他	24(19.5%)	19(21.3%)	5(14.7%)

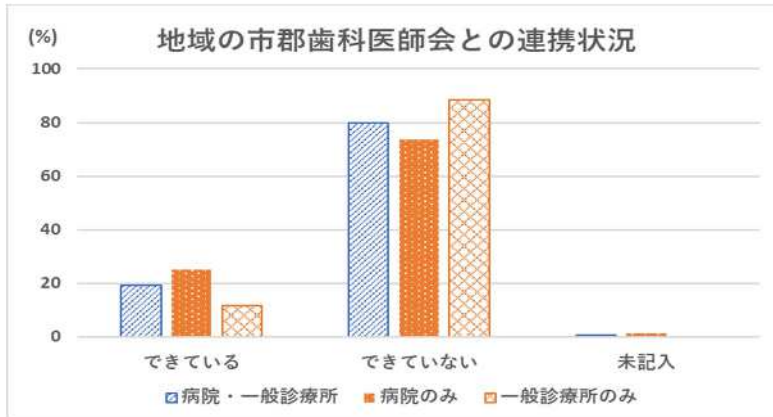


退院時に口腔ケアや摂食嚥下等に関する情報提供について、123 医療機関（49.8%）が提供していた。病院においては 89 医療機関（61.8%）であった。

情報提供している医療機関において、ケアマネジャーへの提供は 89 医療機関（72.4%）であった。病院においては 64 医療機関（71.9%）が提供していた。

○ 地域の市郡歯科医師会との連携状況

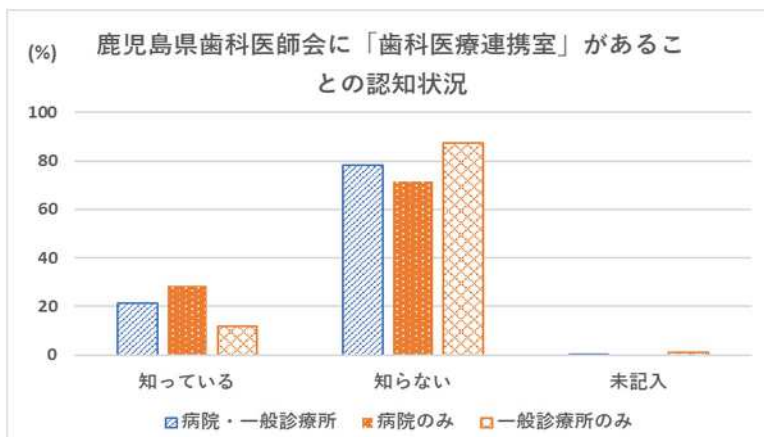
	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
できている	48(19.4%)	36(25.0%)	12(11.7%)
できていない	197(79.8%)	106(73.6%)	91(88.3%)
未記入	2(0.8%)	2(1.4%)	0(0.0%)



市郡歯科医師会との連携について、48 医療機関（19.4%）が連携できていたが、約 8 割は連携できていない。

○ 鹿児島県歯科医師会にある「歯科医療連携室」の認知について

	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
知っている	53(21.5%)	41(28.5%)	12(11.6%)
知らない	193(78.1%)	103(71.5%)	90(87.4%)
未記入	1(0.4%)	0(0.0%)	1(1.0%)



「歯科医療連携室」について、知っている医療機関は、53 医療機関（21.5%）であった。

- ・院内に歯科医療従事者がいない医療機関において、約 7 割の医療機関が協力歯科医院による口腔健康管理を実施していたが、「定期的実施」は約 1 割であった。
- ・口腔健康管理を担当している職種は看護師が多く、次いで言語聴覚士であった。研修会の状況については「実施していない。参加していない。」医療機関が約 7 割であった。
- ・退院時のカンファランスに歯科専門職の参加は約 3 割であった。
- ・地域の市郡歯科医師会との連携について、約 8 割の医療機関が連携できていない回答であった。